

宇部のコミュニティ・スクール

コミュニティ・スクールの認知度を高める

今年度の「県政世論調査」で、コミュニティ・スクールの認知度が17.3%という調査結果の公表があり、昨年度と比較して1.8ポイント上昇していました。コミュニティ・スクールのよさや成果が、地域の人々に確実に認められつつあると思えました。

さて、コミュニティ・スクールを推進する基盤は、保護者・地域の人々の学校運営への参画意識や役割を明確にした当事者意識の向上にあるといわれます。コミュニティ・スクールの取組みにより子どもたちがよりよい姿に変容したり、地域住民のつながりが深まったりしたことを幅広く多くの人に伝えていくことは大切だと思います。

◎「コミュニティ・スクール」の取組紹介

東岐波中学校運営協議会

11月27日に、第3回学校運営協議会が開催されました。部会別熟議で、学校教育目標実現に向けた取組みの協議が行われました。

部会で協議された意見やアイデアがその日の協議会の中で共有され、明日からの動きにつなげようという組織全体の意識の高さは素晴らしいと思えました。

子どもたちや地域のため、課題意識を高くして自ら動く教職員・PTA・地域の方々の姿は、「自ら動く ともに動く 東岐波っ子の育成」（東岐波小中一貫教育の目標）を体現していると感じました。



【小中一貫カリキュラム（育ちにおける共通理解事項）についても部会ごとで協議しました。】

平成30年度 第1回 宇部市 地域コーディネーター研修会

11月29日、宇部市多世代ふれあいセンターで、宇部市地域コーディネーター研修会が開催されました。「地域とともにある学校づくり」を推進する上で、地域コーディネーターの働きが大きく期待される中、市内外から21名の参加者がありました。

地域連携教育アドバイザーによる講義「地域連携教育でのコーディネーターの役割」では、メモを取りながら話を聞かれる方の姿が目立っており、参加された方の意識の高さが窺えました。

赤田 博夫 先生（前上宇部ふれあいセンター館長）による講話「地域コーディネーターが紡ぐ子どもと学校・親・地域の笑顔！」

は、ふれあいセンター勤務時の実践に基づく示唆に富んだ話でした。「地域教育力向上が子どもを育て、学校を育てる。」「コーディネーターが地域を経営する。」という思いをもち、学校教育と社会教育をつなぐ仕掛けづくりに取り組まれた話は、地域連携教育の効果と地域コーディネーターの役割の重要性を学ぶことのできた貴重な時間でした。



【赤田先生の講話は、ユーモアあふれ、実践に基づく説得力のあるお話でした。】

コミュニティ・スクールや地域協育ネットに関する情報をお寄せください。

宇部市教育委員会コミュニティスクール推進課 Tel 0836-37-2780

E-mail: ed-shakai@city.ube.yamaguchi.jp